## 「R4年度 難病患者一時入院事業委託医療機関等連絡会議」のご報告です

日時: R4年8月22日(月) 15:00-16:30

場所:オンライン研修 (茨城県立中央病院研修棟A) 参加者:79名(委託医療機関27施設46名、保健所10施設14名、難病支援センター他

19名) 内容:

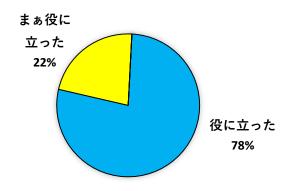
1. 茨城県在宅難病患者一時入院事業の概要と実績 (健康推進課 榎戸翠様) 2.パネルディスカッション「レスパイト入院事業におけるそれぞれの役割と連携」 潮来保健所:東野綺寧様

白十字総合病院:田谷宗也様(社会福祉士)、平野喜美恵様(病棟看護師)

## 事後アンケート結果

1. 会議の内容について伺います

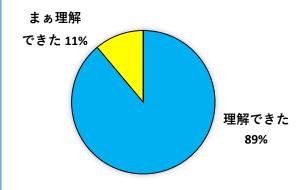
1)パネルディスカッションは役に立ちましたか

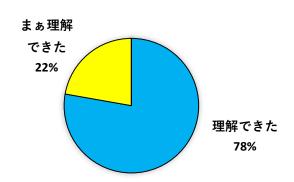




2)保健所・医療機関等のそれぞれの 役割は理解できましたか

3)レスパイト入院事業を円滑に行う上 での各職種や各機関・地域等の連携に ついて理解できましたか





- 2.今後、連絡会議で取り入れてもらいたい内容はありますか
- レスパイト事業の実際の事例は今後も取り入れてほしい。
- 事前アンケートでの質問・困っていることは当院でも重なる部分が多かったので次回詳し く伺いたい。
- 事例の紹介(連携がうまくいったケース・困難だったケースなど)
- 訪問看護師側の意見も聴いてみたい。
- 各病院及び利用者の課題について事例を通して情報共有したい。具体的には、各病院で対 応や金額が異なるため移動費等の負担費用を補填出来る制度や条件など情報があると利用 者からの相談時に助かる。

- レスパイト入院中にホームヘルパーが病院で付き添うことが可能(診療報酬で認められている)という話を聞いた。そういう事例があれば教えてほしい。
- 3. 連絡会議全体についての意見・感想等をお書きください
- 当院はH30年度以降は新規の相談がなかったので、実際に他院の取り組みなど聞けて良かった。
- 当院も少しずつ取り組んでいきたい。
- 事例の内容が分かりやすく参考になった。
- パネラーの方々の発表が大変分かりやすく勉強になった。病院での連携はイメージができているところが多かったが、保健所の方の患者様・ご家族様との日々の関わりは見えにくい部分だったので知ることができて良かった。
- 今年度担当になったばかりだったので参考になった。
- レスパイトを受け入れる前の自宅訪問や訪問看護との情報共有などは、入院時に病棟スタッフのスムーズな受け入れになり、患者さんご家族の安心につなげることができると思った。
- 在宅難病患者さんの在宅療養を支える一つの方法としてレスパイト入院事業はある。
- 継続して利用していただくためには、それぞれの関係機関が自己の役割を認識し、連携していく必要がある。今回の事例はそれぞれが努力した良い事例だったと思う。また、利用者さんの負担(個室代等)を軽減できる良い方法はないか検討していきたい。
- 資料の共有の際に、資料ページが進んでいなかったのが残念。個人的には、事前に資料が 送付されているので共有なしで良いと思っている。
- 他施設の取り組みから多くを学ぶことができた。自施設の参考にさせていただきたい。
- 限られた時間の中でなので大変だと思う。「参考資料10」の委託医療機関の課題・感想とも興味深かったので話を聞けると良かった。いつかそのような場があるとありがたい。
- 実際の事例紹介があると想定しやすく、今後に生かせると感じた。「災害時への備え」としてのレスパイト利用についても周知できたらと思う。
- 事例を通し、情報のあり方なども勉強でき良かった。
- レスパイトにあたり他所での情報共有の仕方や生活状況の共有やパンフレット作成の工夫 点を知り見識が広がった。今後も利用者の方が円滑にレスパイト事業を利用できるよう努 力する。
- パネルディスカッションが良かった。それぞれの思いや姿勢がよく分かった。保健所の発表の中で「入退院時の交通手段もセットになっていたらもっと利用しやすくなると思う」という家族の声があった。本当にそうだろうなぁと強く感じた。

## 編集後記

平素より、難病事業へのご協力を頂きましてありがとうございます 今年度は、コロナ第7波真っ只中での会議となりました。

皆様は、お体は大丈夫でしたか。実は、この会議の準備期間中に濃厚接触者、感染者となり自宅待機(涙)・・・。会議資料の発送もぎりぎりとなってしまいました。

会議では、ちょっと内容が盛りだくさんだったこともあり、予定していた困った点の意見交換が出来なくなってしまいました(反省)

色々と不備な点があり、申し訳ございませんでした。 今後とも宜しくお願い致します。 皆様、ご自愛くださいませ。

難病相談連絡員(堤)より

